

かけはし



発行：峡南教育事務所地域教育支援スタッフ

所在地：南巨摩郡富士川町鯉沢771-2

TEL:0556-22-8154 FAX:0556-22-8144

HPでも御覧になれます。 <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>

平成30年度 所長あいさつ 峡南教育事務所長 保坂晋也



保坂 晋也 所長

新緑がさわやかな好季節となりました。新年度に入って、早1ヶ月が過ぎましたが、各関係機関におかれましては、新体制のもとで、充実したスタートを切られたのではないかと思います。

峡南教育事務所は、所長、次長、総務スタッフ、地域教育支援スタッフ、学校教育スタッフの10名にスクールソーシャルワーカー、若手教員グローアップ事業アドバンスティーチャーを加えて、昨年度と同じく、総勢13名で新年度を迎えております。

5名が入れ替わりましたが、これまでの成果を踏まえて、それぞれの担当において、峡南教育事務所管内の各町教育委員会、保育所(園)・幼稚園、小中学校、高等学校等と連携を密にしながら、様々な事業の充実に向けて精一杯取り組んで参る所存です。どうかこれまでと同様に御協力またお支えをいただきますよう、お願い申し上げます。

さて、新学習指導要領への対応として、幼稚園における全面実施をはじめ、他の校種においても周知の年から、移行・先行実施の年へと歩みが進められます。特別の教科道徳や外国語活動の授業等に実際に取り組むことを通して、成果と課題を明らかにしつつ教育課程の定着をめざしていくことになります。試行錯誤の期間も必要ですが、今行わなければならない指導を目の前の子ども達に確実に施すこともまた私たちの責務です。ゴールを見据え、計画的に指導を進めていくことが大切です。

一方、働き方改革が進行する中で、教職員の多忙化や長時間労働が指摘されています。厚生労働省や文部科学省からは、労働時間把握のためのガイドラインや、学校における働き方に関する緊急提言が出され、それらを踏まえて県教委でも各市町村教委への依頼を通して、勤務時間の把握等の取組も進めているところです。新指導要領への対応を含め、多忙な教育現場の課題を解決することは容易ではありませんが、保護者や地域の方々からの理解を求めながら皆で智慧を出し合い、働きやすい環境づくりに努めていかなければなりません。取組が子どもたちのよりよい成長につながることを信じ、対応を進めて参りたいと思います。

結びに、県の出先機関としての教育事務所の使命を果たしつつ、事務所が地域に存在する意義をしっかりと受け止め、「身近でお役に立てる教育事務所」をめざして努力して参ることをお伝え申し上げ、御挨拶とさせていただきます。1年間よろしくお願いたします。

	かけはし155号の誌面
p1	教育事務所長あいさつ
p2	ことぶき勤学院入学式・進級式、峡南教室開講式
p3	身延小学校開校式・入学式
p4	平成30年度研究推進校紹介講演会(地推協)のお知らせ 教育事務所新スタッフ紹介

平成30年度 ことぶき勸学院 入学式・進級式

平成30年4月13日、コラニー文化ホールでことぶき勸学院の6教室の1年生162名（内峡南教室31名）の入学式、2年生154名（内峡南教室30名）の進級式が盛大に挙行されました。

市川満学院長（山梨県教育長）の入学許可、式辞では本県出身のノーベル医学・生理学賞受賞の大村智博士の「人は信念とともに若く、自信とともに若く、希望ある限り若い」という言葉を引用し「このことを、本学で良い仲間と体現してください。」と述べました。



後藤 斎 山梨県知事

続いて、後藤斎山梨県知事から祝辞をいただきました。後藤知事は「本県生涯学習の最高学府としての勸学院で学ばれる皆様に、未来の山梨を支えていくという観点から二つお願いがあります。一つ目は豊かな御経験を地域の若い世代に繋げていただくこと。二つ目は生涯にわたり学ぶことを楽しみ、健康で生涯現役で御活躍いただくことです。」と述べました。式終了後にはNHK甲府放送局アナウンス部副部長の伊藤敏恵氏による「美を追いかける 美が追いかける」と題した講演会が開かれました。氏の担当番組「日曜美術館」から学んだ「芸術家の入魂の言葉」を映像とともに御紹介頂き、人生への示唆をいただきました。



市川満 学院長（県教育長）

ことぶき勸学院 峡南教室開講式



保坂晋也所長



小林一徳先生



渡邊繁2年代表



藤本義樹1年代表

ことぶき勸学院峡南教室の開講式が4月24日（2年）、27日（1年）に南巨摩合同庁舎で開催され、保坂晋也峡南教育事務所長から「激励のことば」が、1、2年生61名に贈られました。新年度への決意を、2年代表の渡邊繁氏、1年代表の藤本義樹氏が表明しました。

担当の小林一徳先生から「ことぶき勸学院は新しい出会いと心のふれあいの場です。楽しく学び、多くの思い出をつくり、入学して良かったと言えることを期待しています。これからの学びの機会である、数々の講義においては、その内容を学ぶだけにとどまらず、講師の人柄に触れ、その方の人生観も学んでください。」と、あいさつがありました。



峡南教室2年生 ↑ 峡南教室1年生 ↓



身延小学校 開校式・入学式

身延町内の大河内・身延の2小学校が統合した新「身延小学校」の開校式が同校体育館で4月5日に行われました。新しい校章は町民がデザインし、通学区の身延、大河内、豊岡の3地区を桜の花で表したものです。この校章が入った校旗を、望月幹也町長が依田智校長に手渡しました。新校歌は、覚和歌子氏（山梨市出身映画「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」などを作詞）が作詞し、開校式では覚氏と一緒に市川高校音楽部が披露しました。校歌の題名は「羽と緑と光る呼吸（いき）」で、「思いやり、調和する心を大事にしてほしい」との願いが込められています。



依田 智 校長

入学式は翌日6日に行われ、身延小は30名の新入生を迎え、全校児童数は166名となりました。依田智校長から「3つの大切なことを行ってください。あいさつすること、友だちをつくること、人の話をきくこと。」とお話がありました。新入生は緊張しつつも真剣に聞き入っていました。



平成30年度 研究推進校 紹介

文部科学省、山梨県教育委員会等の研究指定を受けて教育活動に取り組んでいる管内の小・中・高等学校の事業を紹介します。

研究推進校一覧

事業名	期間	推進校及び公開日
豊かな心をはぐくむやまなし道徳教育研究推進事業（県）	28～30	鰻沢小学校（公開日 10/24）
身延南部地域中高連携推進検討委員会	25～30	身延中学校、南部中学校、身延高校
小中連携研究協議会	29～31	六郷小学校、六郷中学校
コミュニティ・スクール導入等促進事業	29・30	増穂南小学校
初任者研修実習校 ＊計5回 授業研究開催	29～30	身延清稜小、鰻沢中
地域で取り組む学校元気アップ事業	29～30	増穂南小学校、早川南小学校
早川町センター校	28～30	早川中学校
NIE指定実践校	30～	早川北小学校、身延中学校
学びのサイクル改善事業	30～	市川小学校、増穂小学校 睦合小学校（対象5・6年生）

H30 講演会（峡南地域教育推進連絡協議会主催）のお知らせ

<p>【異校種連携セミナー】 7月3日（火） 15:00～ 身延町総合文化会館 ○講演「押しつけにならずに教育するには」 ～自発性の育ち方と育て方～ 山梨英和大学准教授 佐柳 信男 氏</p>	<p>【峡南地域教育フォーラム】 8月28日（火） 14:00～ 身延町総合文化会館 ○講演「自閉症スペクトラム/ADHDの支援のポイント」～発達障害支援について学ぶ～ 山梨県立大学准教授 田中 謙 氏 ○実践発表「学校支援活動」（仮題） 早川北小学校</p>
<p>【人権講演会】 11月13日（火） 14:00～ 身延町総合文化会館 ○講演「現代の青少年の問題」（仮題） ～非行に走らせない家族の役割～ 甲府少年鑑別所職員</p>	<p>【子育て学習会】 1月25日（金） 19:00～ 身延町総合文化会館 ○講演「子どもの心を育てるコミュニケーション」（仮題） 山梨大学大学院教授 栗田 真司 氏</p>

☆上記の講演会は、どなたでも無料で参加できます。当日会場へお越しください。

◎平成30年度 峡南教育事務所スタッフ紹介

29年度末の人事異動により、5人の新メンバーを迎え業務をスタートしました。「総務」「地域教育支援」「学校教育」の3部門で子どもたちの成長を支援します。どうぞよろしくお願ひします。

☆ 教育事務所業務のあらまし ☆

- 町教育委員会の指導・助言及び町教育委員会との協力
- 町立学校の教育環境整備についての助言
- 学校・家庭・地域社会の連携の推進
- 教育行政に関する相談及び子どもの教育相談
- 教育に関する広聴及び広報
- 県立高等学校教育改革に関する連絡調整
- 県費負担教職員の人事についての連絡調整
- 県費負担教職員の給与、旅費、児童手当、研修
- 社会教育支援
- 学校教育の指導助言
- 学力向上対策の実施
- 学齢児童生徒の就学指導
- 教科書採択事務の指導助言
- 学校保健、給食、安全指導

峡南教育事務所 職員一覧			新任
所 長		保坂 晋也	☆
次 長		鷹野 和也	
総務	主査	成島 絹代	☆
	主任	清水美紀子	
地域教育支援	主幹	片田 幸樹	☆
	副主幹	小林 久美	
学校教育	地域学力向上推進幹	上田 寛二	☆
	指導主事	村松 章史	
	指導主事	渡邊 賢	
	指導主事	木内 寛	☆
スクール・ソーシャル・ワーカー		瀧田 恵子	
		甲斐 江美	
アドバンス・ティーチャー		伊藤 稔	

情報提供のお願い

地域教育情報紙「かけはし」の目的は、学校・家庭・地域の連携を深め、社会教育と地域教育の充実・発展に貢献することです。皆様の特色ある取組や機関の連携事例等を御紹介ください。今年度も従来同様の編集に努めますので、御愛読をお願いします。

峡南教育事務所地域教育支援スタッフ 所在地: 南巨摩郡富士川町鯉沢771-2

TEL: 0556-22-8154 FAX:0556-22-8144